

赤字をだしているが、
公的資金は
借りられるか？

取引金融機関から
資金繰り表を見せ
てと言われた。

円高で売上が
激減してきた…

事業計画を
示してほしいと
言われた。

資金繰りで悩みのある方、来て下さい！ 金融のプロが相談にのります！

京都府 中小企業年末・年度末乗り切り対策「地域別出前相談会」 中小企業診断協会 京都支部「創立50周年事業」

日 時

平成22年2月3日(水)

会 場

京丹後市商工会 2階

第1部

個別相談会(事前予約制) 午前10時～

なかなかできない
お金の相談

▶ 金融相談：日本政策金融公庫
：京都信用保証協会
：商工調停士

今の仕事のやり方で
デフレと円高
乗り切れますか？

▶ 経営相談：中小企業診断協会京都支部(中小企業のビジネスドクター)
個室対応 秘密遵守 相談無料

※相談をスムーズに進めるため事前予約をお願いします。裏面相談申込表に必要事項記入の上お申込み下さい。必要に応じ商工会経営支援員が事前訪問いたします。



第2部

資金繰り対策セミナー 午後7時半～

「お金の流れを見える化する
危機を乗り切る資金繰り表の作り方!」

講師 中小企業診断士 伊東 伸 先生

社長さんであれば、自社の資金の流れは常に把握しておられると思います。でも、その流れは誰がみても一目瞭然といえるぐらい、整理されていますか？また景気がよく事業が順調なときは、もちろん不測の事態がおり経営危機に陥りそうなときにも資金繰り表は「転ばぬ先の杖」の役目を果たします。金融機関との交渉でも資金繰り表があることで理解を得ることができます。

不透明な事態が次々おこる今だからこそ、あなたを救う資金繰り表の作り方を学んでください。

裏面申込表に必要事項記入の上、申込み下さい。



個別相談締切

平成22年1月18日(月)

問合せ

京丹後市商工会 経営支援課 TEL 0772-62-0342

主催：丹後地域ビジネスサポートセンター(京丹後市商工会)・京都府商工会連合会

共催：京都府商工労働観光部経営支援課・(社)中小企業診断協会京都支部

相談申込用紙は裏面にあります。

申込用紙

TEL 0772-62-0342

FAX 0772-62-3553

事業所名	代表者名	住所 〒
電 話		FAX
従業員数 人	業種	

※本申込書にご記入頂いた個人情報は、本セミナーの実施、運営のために利用する他、主催者団体に関する各種情報提供等の目的にのみ使用致します。

申込事項

※金融相談は金融斡旋・返済猶予を確約するものではありません。

1. 資金繰り対策セミナー

※該当するものに□に✓をつけて下さい。

☐ 受講希望

2. 金融相談

※該当するものに□に✓をつけて下さい。

① ご希望相談先

- ☐ 日本政策金融公庫担当職員（通称こくきんでお金が借りたい時）
- ☐ 京都信用保証協会担当職員（取引先金融機関でお金が借りたい）
- ☐ 商工調停員（金融機関とリスケジュール交渉したい）

② 相談内容

- ☐ 資金需要が発生した。
- ☐ 資金繰りが厳しく返済計画を見直したい。
- ☐ その他（具体的にお書き下さい）

()

3. 経営相談

※該当するものに□に✓をつけて下さい。

中小企業のビジネスドクター中小企業診断士による経営相談です。

① 相談内容

- ☐ 自社なりにわかりやすい資金繰り表をつくりたい。
- ☐ 金融機関と交渉できる事業計画をつくりたい。
- ☐ その他（具体的にお書き下さい）

()

金融相談・返済猶予交渉希望の場合は下記の必要書類を御持参下さい。

・既存借入金の返済予定表 ・受注予定表 ・申告書過去3年分
・資金繰り表 ・直近3ヶ月の試算表